

スリランカと日本の末永い交流を祈って

「国交樹立50周年記念」 友好親善使節団・スリランカ訪問



スリランカと日本の国交が結ばれてから半世紀。これを記念して、日頃、国際交流に力を注いでおられる黒田老師が使節団の団長となって友好使節団（主催スリランカ訪問友好親善使節団実行委員会／協賛日本・スリランカ国交樹立50周年記念企画推進委員会）が平成十五年三月、スリランカを訪問します。

桜の木の植樹、記念碑の除幕、交歓パーティーなどの公式行事を通じて、スリランカの人々との交流を図るだけでなく、仏歯寺の参詣、ダングラ石窟寺院巡拝など、貴重なスリランカの文化遺産の見学も含まれています。また、平和祈念集会では「ダルマパーラと日本」と題した黒田老師の基調講演も行われます。みなさんも日本とスリランカの国際交流に足跡を残してみませんか。ぜひ、ご参加ください。

使節団訪問によせて

スリランカ大使からのメッセージ

成寿山善光寺住職で、横浜善光寺留学僧育英会理事長の黒田武志老師がスリランカと日本の外交関係樹立を祝って、スリランカに友好使節団を送る計画を立案中と聞いて大変嬉しく思っております。

駐日スリランカ大使館と、駐スリランカ日本大使館は、この画期的な年に当たり様々なイベントを計画いたしております。当大使館では、両国の友好関係を増進する目的で使節団を派遣することには、優先事項として扱っております。友好使節団は両国の人々の理解を深めると同時に、美しい自然と、歴史上重要な場所を拝見することができます。

私は個人的にも、黒田武志老師の宗教、社会そして文化の各分野での仏教教育と国際的な理解の助長に尽くされた数々の功績を存じあげております。従いまして、私はこの機会に我が国と国民の皆さんに代わりまして、友好使節団の派遣にお祝いを述べると共に、派遣団の成功と素敵な旅であることを祈ります。

平成14年8月吉日

カルナティ ラカ アムヌガマ